



自然を満喫しよう！



# 牛頭山登山

## 【説明】

登山口からの標高差約250mの山頂（689m）を目指す登山です。森林を抜け、自然を肌で感じることができる活動です。

## 【ねらい】

自然に親しみ、登頂を目指し最後まで取り組む態度を養うとともに達成感を味わう。



牛頭山



2.0～4.0時間



定員なし



小学校5年生～



通年



指導なし

## 貸出できるもの

- ・野鳥ハンドブック（最大30冊）
- ・鈴（最大20個）

## 団体に準備するもの

- ・軍手
- ・水筒
- ・タオル

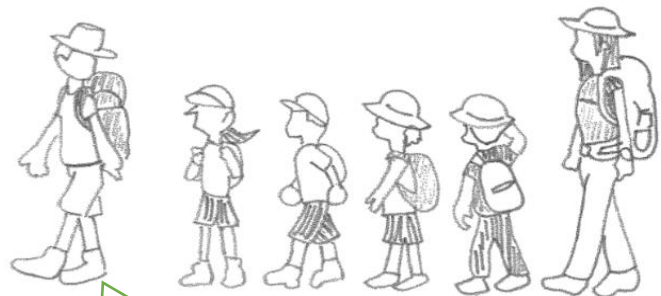
救急対応・児童の安全確認

## 指導のポイント

登山時は隊列の最後尾に近いほど運動量は大きくなり、休憩時間は短くなります。後方ほど体力が必要となるため、体力のない人はできるだけ前方に、体力のある人は後方に配置します。

## 活動上の留意点

- ・引率者は、登山ルート、休憩できる場所、所要時間等を事前踏査により確認し、安全上配慮すべきポイントを把握してください。
- ・登山道の場所によっては幅員が狭くなったり、傾斜が急になったりする場所もあります。間隔を十分にとって登ってください。



ルート案内・ペース決定



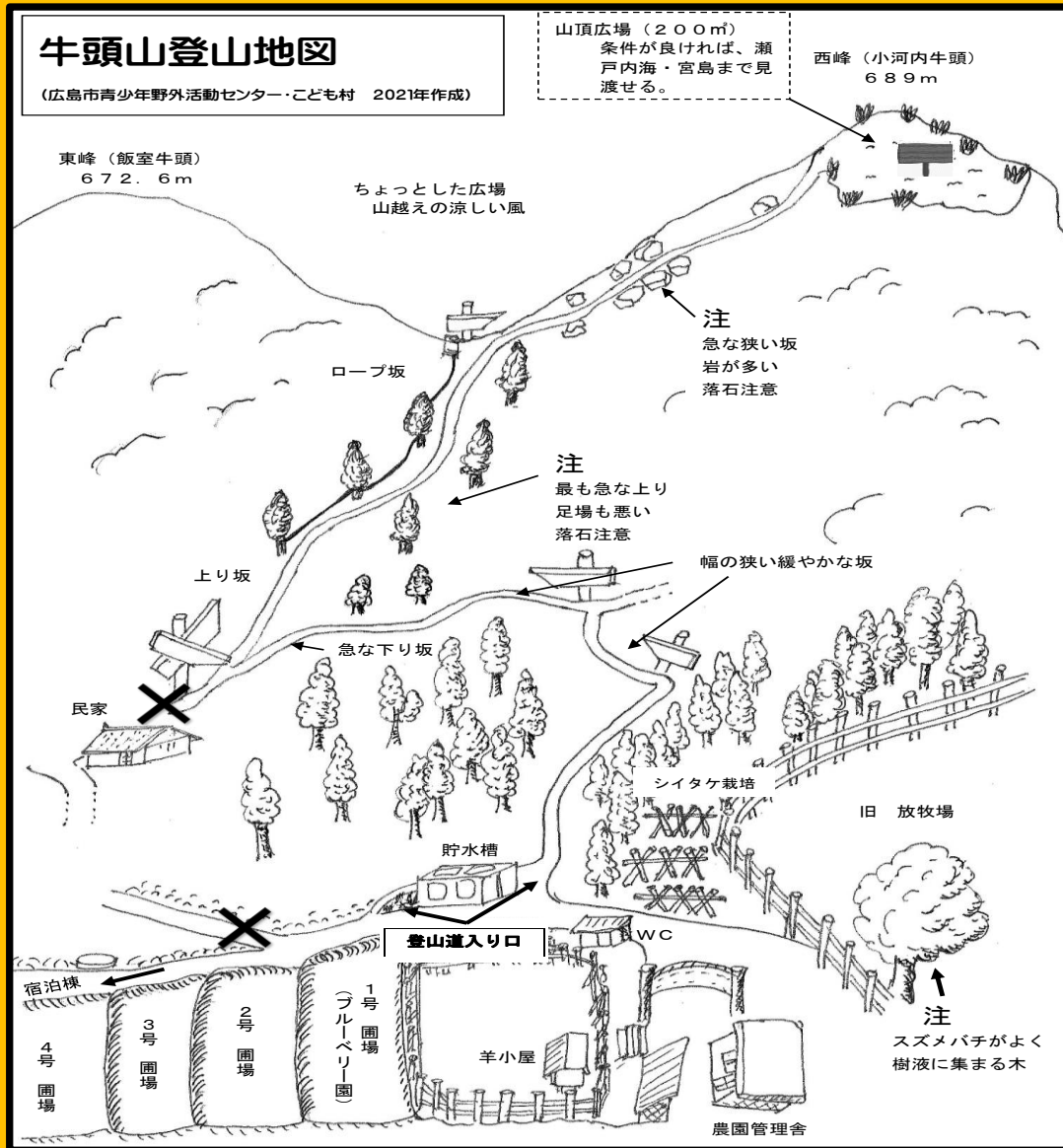
## 牛頭山登山マップ

宿泊棟の南西にそびえる牛頭山には、2つの峰があります。右側の峰が西峰（小河内牛頭）で、左側の峰が東峰（飯室牛頭）となります。牛頭山に登る際には、西峰を目指してください。

西峰山頂までは、登山口から約1.5km（宿泊棟から登山口までは約500m）です。

登山口から西峰山頂まで標高差約250mの道のりです。

山頂では、登り切ったことへの達成感と、頑張り抜いた自分への自信、遙かなる展望とさわやかな風が登山者を迎えてくれるでしょう。ぜひ、挑戦してみてください。



## その他

- 登山道が狭く、傾斜が急なため、間隔を十分とってください。
- 雨天時・雨天後は、足元が悪くなりますので注意が必要です。
- 万一の事故に対処するために、列の途中にも指導者を配置してください。
- 当施設は、周囲を山に囲まれているため、時期によっては落雷が多くなります。登山中、強い雨が降り始めたり雷鳴が聞こえたりしたら、下山を始めた方が良いでしょう。
- 倒木やロープの破損等、登山道等に異状があった場合には、当施設まで連絡してください。